

台風22号・23号で被災された島民の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。
不安な日々が続く中とは存じますが、皆さまの大切な暮らしが一日も早く落ち着きを取り戻し、
再び島に笑顔が広がる日が訪れますよう、心よりお祈りしております。

しまのわ

第5号

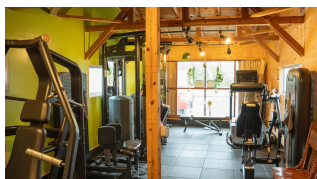
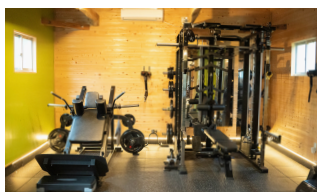
企画・発行
NPO法人八丈島
移住定住促進協議会



目指すは
筋肉の「自給自足」

しまではたらく人 vol.5

八丈島ではたらく
魅力的な人、お店を
ご紹介します。



清潔で広々とした
ジムスペース

八丈島の「人」にフォーカスした魅力を発信する広報誌「しまのわ」。今回の特集は、2020年に移住し、島内でフィットネスジムを運営する草野琢人さん。島内で昨年独立開業した奥様（ことみさん）のお二人にお話を伺いました。

草野さんは埼玉県の出身で、スポーツトレーナーの専門学校を卒業後、自衛隊空挺部隊で勤務。その後フリーのパーソナルトレーナーを経て八丈島に移住しました。草野さんが移住を決めたのは、先立って島へ移り住んでいたご両親の存在と、八丈島の豊かな自然の中で「筋トレ」に励みたいという想いからでした。

草野さんが八丈島に移住した当時は島内で筋トレができる場所がなかったことから、八丈島でのジム開業を決意。現在は島内でジムを2店舗経営されています。

トレーニングジム&スペース 「草野さん家」



草野さん家（ジム）
公式サイト

ジム運営の傍らで、自身は「筋肉の自給自足」を目指し、ニワトリを飼育したり、素潜りでタコを獲ったりと、島暮らしを満喫しています。

一方、長崎県から移住したことみさんは、難関資格「土地家屋調査士」を取得し、昨年開業しました。不動産関係の仕事と並行して、女性専用のボディメイクサロンを運営しています。

そんなお二人の出会いには2023年。きっかけは、意外にも「猫」でした。お互いに猫を2匹飼っていたこと、家が近かったことから意気投合し、出会ってから2年が経った昨年7月に入籍されました。結婚してからは「喧嘩が減り、安心感が増した」と笑顔で話す草野夫妻。休日はドライブを楽しんだり、大好きな自宅の環境を整えたりと、仕事だけでなく、島でのライフベリートな時間も大切にされています。

Profile

しまではたらく人 vol.5

草野 琢人 さん

- 得意技
ポケモン
- 最近のマイブーム
料理
- 八丈の好きなスポット
自宅

NEW!

HACHIJO INFORMATION

NEWS

喫茶 風



歴史民俗資料館の向かい側



人気メニュー「ピーカンナッツチョコレートケーキ」と「ホットコーヒー」

大賀郷地区に、手作りスイーツが自慢の「喫茶風(なぎ)」がオープンしました。店名は、穏やかな海のイメージから名付けられました。ヒノキの香りが漂う店内は、店主の立川明子さんがご主人と共にDIYで作り上げた、木の温もりあふれるこだわりの空間です。

看板メニューは、お店で丁寧に焼き上げる手作りスイーツ。特に、香ばしい「ピーカンナッツのチョコレートケーキ」や、「シユークリーム」は、完食せずに帰る人はいないと言われるほど、早くも島の人々の心を掴んでいます。ご主人もスイーツ作りを盛り上げ、夫婦二人三脚でお店を盛り上げています。

立川さんは「島の人たちが気軽に立ち寄り、ホッとできる場所にした」と話します。お二人の想いが詰まった「風」は、今日も訪れる人々に温かな時間を提供しています。

店舗情報

店名：喫茶 風

オープン日：2025年11月1日

営業時間：10:00-16:00

定休日：日曜日、月曜日

住所：東京都八丈島八丈町大賀郷110

喫茶 風
公式X八丈島移住定住促進協議会より
お知らせ

新年あけましておめでとうございます。私たちNPO法人八丈島移住定住促進協議会は、本年も八丈島の移住・定住促進と地域の未来づくりに、微力ながら力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年の台風22号・23号で被災された皆さまに、あらためて心よりお見舞い申し上げます。復旧は進んでいますが、住まいや仕事、生活環境の変化により、暮らし方・働き方を見直さざるを得ない方も少なくありません。今回の災害を通じ、人口減少や人手不足、若年層の流出といった課題が、これまで以上にくっきりと見えてきたと感じています。

私たち移住協は専従職員を持たないボランティア団体で、限られた人手と時間の中で活動しています。取り組みには制約がありますが、「ここで歩みを止めれば担い手不足が一層進んでしまう」という危機感のもと、できる範囲から一歩ずつ進めています。

今後、行政だけでは届きにくい領域に、民間ならではの柔軟さとネットワークを活かしながら、

- ・ 住まいの確保と空き家利活用の支援
- ・ 移住者・島外人材の受け入れ体制づくり
- ・ 地域産業との橋渡しと就労サポート
- ・ 高校生・若年層の定着を見据えた取り組み（旗風寮の運営・留学生受入）

など、島の未来を支える「土台づくり」に取り組んでまいります。

また台風後の対応から、行政・政治家との連携を生かし現場で動ける人、島民の声を行政へ届けられる存在の重要性も強く実感しました。私たちもその役割により積極的に関わり、現場と制度をつなぐ橋渡し役として機能を高めていきます。

災害は困難をもたらしましたが、「いま手を打たなければ人口減少はさらに深刻化する」という現実に向き合う転機にもなりました。移住・定住の推進を通じ、新しい担い手と可能性を生み出していくことを、私たちの使命として取り組んでまいります。

島民の皆さま、行政機関、事業者の皆さまと力を合わせ、「住み続けられる島」「選ばれ続ける島」を次の世代へつなげるため、今後現場に寄り添いながら活動を続けてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ

●NPO法人八丈島移住定住促進協議会

○電話番号：070-8310-7405

○対応日時：平日9:00~18:00

○e-mail：8joiju@gmail.com

○住所：東京都八丈島八丈町三根4906-3



移住協公式HP

